

ポート・ジャーニー・プロジェクト サンディエゴ⇄横浜 井上唯帰国展「Story of the Clouds」

日程：2015年7月3日(金)～26日(日) 会場：象の鼻テラス、象の鼻パーク

サンディエゴで生まれた雲たちが海を渡って横浜へ

世界のクリエイティブな港町をつなぐ「ポート・ジャーニー・プロジェクト」。

2012年に交流を開始しアーティストを受け入れたサンディエゴに、2015年5月、アーティスト井上唯を派遣しました。SLOW LABEL やヨコハマ・パラトリエンナーレ等での市民参加型ものづくりのプロジェクトをはじめ、象の鼻テラスと関わりの深い井上唯。国境なく形を変え移動する雲をモチーフに、サンディエゴのさまざまなコミュニティをつなぐプロジェクトを展開しました。

このたび、象の鼻テラスではその報告ともなる帰国展を開催致します。

会期のはじめには特別展示として、サンディエゴでも展示場所として使用したキャンピングトレーラー「AIRSTREAM」が象の鼻パークに登場し、サンディエゴ滞在時の展示が移動して来たような空間を演出するほか、ワークショップや朝食を通してアーティストとコミュニケーションをとるイベントなども開催。

この機会にぜひご取材、ご掲載の検討をお願いします。

ポート・ジャーニー・プロジェクト サンディエゴ⇄横浜 井上唯帰国展「Story of the Clouds」

PORT JOURNEY SAN DIEGO⇄YOKOHAMA
Yui Inoue Return Exhibition "Story of the Clouds"

会期： 2015年7月3日(金)～26日(日)
特別展示： 2015年7月3日(金)～5日(日)
会場： 象の鼻テラス、象の鼻パーク
※象の鼻パークでの展示は3日(金)～5日(日)と土日のみ
主催： 象の鼻テラス、横浜市文化観光局
企画・制作： スパイラル/株式会社ワコールアートセンター



サンディエゴ湾にて



ポート・ジャーニー・プロジェクトとは？

クリエイティブな街づくりを推進する世界各地の港町と文化交流を図り、象の鼻テラスと各都市に存在する独自の活動を行う文化施設とサステナブルな関係構築を目指す国際プロジェクトです。2011年にオーストラリアのメルボルンからスタートし、象の鼻テラスと協働可能な施設や団体、およびそれらが属する市政府関係者を中心に、今日的な文化サポートの仕組みづくりを行なっており、2014年9月には6カ国からのディレクターを集めたミーティングを行いました。現在、サンディエゴ(米)、ハンブルク(独)、ナント(仏)、バーゼル(スイス)、ヘルシンキ(フィンランド)、光州(韓国)へと参加の輪を広げています。

PORT JOURNEYS website <https://www.portjourneys.org>

本イベントに関するお問合せ先

象の鼻テラス 橋爪亜衣子 E-mail press@zounohana.com

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL 045-661-0602 FAX 045-661-0603 WEB <http://www.zounohana.com>

※象の鼻テラスは、横浜市文化観光局の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営を行っています。

■プロジェクトについて

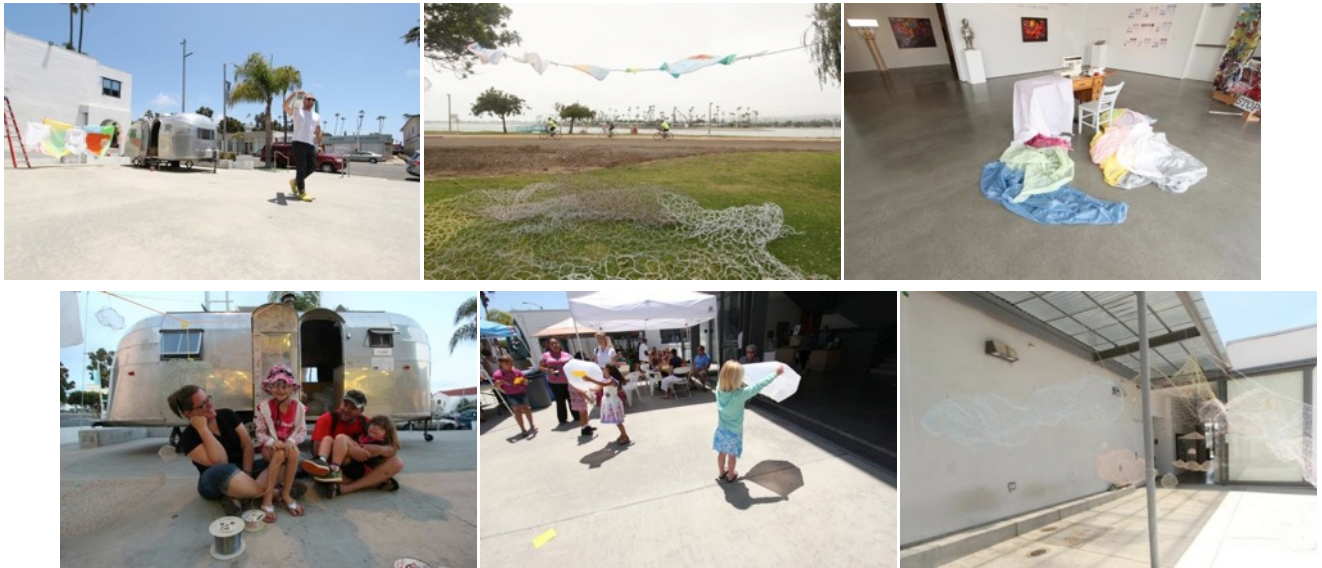
5月7日から6月14日まで約1ヶ月間サンディエゴに滞在し、現地の美術館「Oceanside Museum」と移動式のキャンピングトレーラー「AIRSTREAM」を拠点としながら、現地の人々とコミュニケーションをとり制作を行いました。

『Story of the Clouds』

San Diegoの人々と出会いながら、編んだり、縫ったりして作られた“雲”が、AIRSTREAMとともに各地を旅しながら成長していく。

空はどこまでも続いていて、雲はカタチを変えながら、どこへでも行ける。

そして、San Diego で生まれた雲たちが、海を渡って横浜へやってくる。



サンディエゴでの活動風景

井上唯 プロフィール yueunoi.jimdo.com

1983年愛知県生まれ。滋賀県在住。“織”から始まった興味が、次第に空間へと広がり、特定の場に対してモノをつくることに面白さを感じるようになる。また、ひとつの土地に根ざしてしかできないことがあることに気づき、湖と山と川に惹かれ滋賀県に移り住む。生活の知恵として育まれる「織」や「編み」の手法を用いた、サイト・スペシフィックなインスタレーションの制作を得意とする。



井上唯 Photo: 427FOTO

■帰国展 展示について

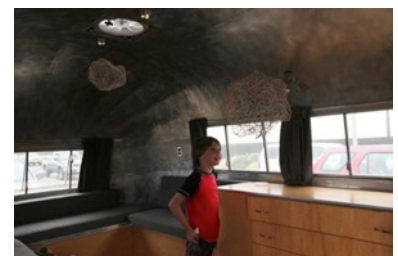
象の鼻テラスにて作品インスタレーションおよび記録写真や映像などを展示。

会期中の土日には象の鼻パークにもインスタレーションが現れます。

また、7月3日～5日までは旅するカフェ「CAFE Ryusenkei」とコラボレーションし、サンディエゴでも使用したキャンピングトレーラーAIRSTREAMを使用した特別展示を展開します。

旅するカフェ CAFE Ryusenkei

アメリカ製トラベル・トレーラー“AIRSTREAM”を100%電気自動車ニッサン LEAF でけん引し、常にベストなロケーションにアクセス出来る移動型カフェ。厳選されたスペシャルティ・コーヒーを、一杯一杯丁寧なハンド・ドリップで提供している。狭くて居心地の良い、茶室のようなAIRSTREAMの空間を体験してください。



■会期中のイベント

7月3日（金）～5日（日）

特別展示

サンディエゴで展示会場として使用したのは移動式のキャンピングトレーラー「AIRSTREAM」。旅するカフェ「CAFE Ryusenkei」とコラボレーションし、この期間のみ特別に象の鼻パークにも AIRSTREAM を設置。車内での特別展示を行うほか、そのまわりでもインスタレーションを展開し、サンディエゴからそのまま展示が移動してきたような空間を演出します。

7月3日（金）19:00～22:00

オープニングイベント スナックゾウノハナ

象の鼻テラスを夜間開放し、お酒を片手にアーティストや様々な来場者と語らうスナックゾウノハナをオープニングイベントとして開催します。20:00～20:20 は井上唯がサンディエゴのプロジェクトについて報告となるトークを行います。この期間だけの特別夜間展示も見られます。

予約不要・入場無料。飲食代別途。

7月4日（土）11:00～18:00、5日（日）8:30～18:00

井上唯×CAFE Ryusenkei 雲を作るワークショップ

CAFE Ryusenkei のコーヒーを楽しみながら、コードを編んで作る雲やビニールの雲を作ります。持ち帰りも可能。

参加方法：テラス内で受付、予約不要

参加費： 500 円 材料費・体験料として。

Cafe Ryusenkei で楽しめるドリンクチケット付き



7月5日（日）8:30～12:00

Art & Breakfast Day

アーティストと朝食を囲む「Art & Breakfast」。朝からアーティストと直接コミュニケーションをとりながら「雲を作るワークショップ」を楽しめるほか、象の鼻カフェではサンディエゴにちなんだ特別朝食メニューを用意します。

予約不要、飲食代別途。（特別朝食メニューは限定数）

Art & Breakfast Day とは www.artandbreakfast.info

Art & Breakfast

Art & Breakfast は、美術作家・三田村光土里(みたむらみどり) が 2006 年から世界各地で継続して開催している滞在制作アートプロジェクトです。来場者に朝食の場を提供することでコミュニケーション・テーブルが生まれ、日常の気づきが作品に反映されていきます。

そして 2014 年、このプロジェクトから発展した Art & Breakfast Day が始まりました。Art & Breakfast Day は、誰もが開催者となって、世界中のアーティストやアートスペースのオープンスタジオ、エキジビション、アートイベント、ワークショップなどと連動し、朝食を通してビジターとアートの場所を共有するプロジェクトです。朝食という親密な時間を過ごしながらアーティストやアートシーンと関わることで、通常の展覧会やイベント、オープニングパーティでの交流とは違った新鮮なコミュニケーションを体験できます。

このプロジェクトは、パーソナルなコミュニケーションを通して人々とアートを近づけることを目的としています。普段の展示とは違う、アーティストの自由な表現やプレゼンテーション、コミュニケーションを可能にします。

[三田村光土里 プロフィール](#)

www.midorimitamura.com

日常の記憶や追憶を、写真や映像、日用品など様々なメディアと組み合わせ、私小説の挿話のような空間作品を国内外の美術展で発表。2005 年、文化庁海外派遣芸術家としてフィンランドで 3 都市巡回個展。2006 年にはウィーン分離派館セッションにおいて個展を開催。

■予告

7月26日（日）の午後に巨大な雲で遊ぶワークショップを開催予定。※画像はイメージです
詳細決定次第象の鼻テラスホームページなどで公開します。

